

# 校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.6.30

NO, 3 0



## ~~さなぎから羽化~~

3年生のあるクラスで飼育していた幼虫がさなぎとなり、羽化しました。クロアゲハとして！また、このクラスでは別に飼育していたカブトムシのつがいが飼育ケースから脱走！という事件もありました。教室から無事発見！！できたので良かったです

が、子どもたちにしてみれば、生き物を身近に感じるよい経験ができたのではないのでしょうか。ある大学教授の話によると、子どものころ、生き物と身近に関わっていると、情緒豊かな子どもに育つということです。生き物の命を預かることは簡単なことではないですが、だからこそここからの学びは尊いものなのでしょう。

話が少し跳びますが、給食室の北東に「ビオトープ」があります。前校長の志場先生が作ったものですが、そのメダカがたくさん新しい命、小さなメダカの赤ちゃんを産んでいます。何種類もあるメダカですが、それぞれたくさんの小さなメダカが泳いでいます。見ていて楽しくなります。機会があればのぞいてみてください。なかなかかわいくて楽しいですよ！



少し前の5年生の国語の授業風景です。今までの学習経験をもとに、自分のお気に入りの題材を紹介していました。何種類もの教科書を参考教材として提示しています。子どもたちの「学び」を誘発する環境整備、私たち教師がしっかりと考えなければならないところです。子どもたちの興味関心を高めながら、各教科の本質に迫る・・・なかなか難しいところです。